



FORUM SELECTION

安藤サクラに打ちのめされる心地よさ

『万引き家族』6.8(金)公開

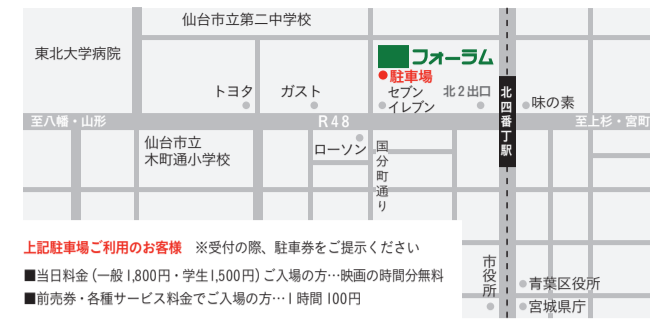
善とも悪とも言えない味わい深い演技で、冒頭からぐいぐいと惹きつけられます。人間の弱さやちょっとした悪さをこらまで魅力的に表現で

どんなに技術が発展しようとも、面白い映画の共通点は「人間を描いている」こと。人間が人間を理解しきれない以上、映画は永遠に面白くあり続けるのではないのでしょうか。是枝監督の最新作は、『誰も知らない』や『そして父になる』に連なる「家族」をテーマに、人間の奥深さを掘り下げる名作となっています。

劇場案内

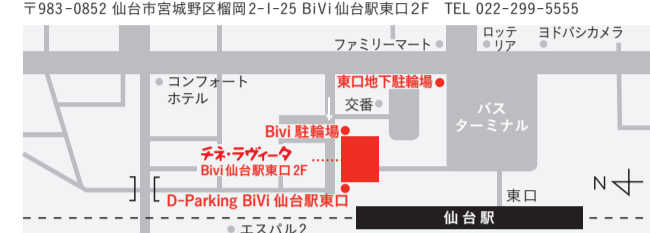
フォーラム仙台

〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-1-33 TEL 022-728-7866



チネ・ラヴィータ

〒983-0852 仙台市宮城野区権岡2-1-25 Bivi仙台駅東口2F TEL 022-299-5555



- お車で: D-Parking Bivi 仙台駅東口...4時間無料
バイク・原付で: 仙台駅東口地下駐輪場...1日100円
自転車で: Bivi仙台駅東口9F駐輪場...24時間無料

料金

Table with pricing for general, university/specialized school, and elementary/secondary/high school children.

Discount service 1,100 yen section with icons for various categories like Senior, First Day, Forum Day, etc.

※3D作品は料金+300円となります。
※学生証のご提示がないと一般料金になります。
※作品によっては特別料金の場合がございます。詳しく内容はホームページをご覧ください。

さあ、今月は何を観よう？

フォーラム

6

マンスリーガイド

フォーラム仙台 | チネ・ラヴィータ

JUNE 2018
no.207

Movie poster for 'Lady Bird' featuring Saoirse Ronan. Includes award information and cast list.

フォーラム仙台 (3スクリーン)
チネ・ラヴィータ (3スクリーン)
https://forum-movie.net/sendai



万引き家族 「タイトルにこめた思い」監督：是枝裕和

この映画の企画がスタートした一年前から、僕の中でいろんなタイトルが浮かんで消え、結局最初に付けたタイトルに戻りました。実は、万引きする人たちのお話であると同時に、万引きされた人たちの物語でもあるという二重の意味を込めたタイトルなのですが、そこは出来上がった映画を見て頂くとう理解頂けるのではないかと、思っています。

PICK UP section with image from 'Lady Bird' and a small text block.

レディ・バード

退屈な田舎を飛び出して、ニューヨークの大学への進学を夢見る女子高生のクリスティン(自称「レディ・バード」)。友達のこと、彼氏のこと、家族のこと、様々な悩みを経験しながら高校最後の1年が過ぎていき…。

髪がキュートなクリスティンを魅力的に演じたのはシアーシャ・ローナン。その愛すべきキャラクターは誰もが大好きになるでしょう。きっとあなたの心に残り続ける宝物のような映画になります！

PICK UP section with image from 'The Family That Pulls' and a small text block.

万引き家族

様々な家族の形を描き続けてきた是枝裕和監督の最新作は、生活のために軽犯罪を繰り返す「万引き家族」の物語。東京下町の古い家に、年金生活者の初枝、治・信代夫婦、その息子の祥太、信代の妹の亜紀が暮らしていた。万引きで生計を支えるという底辺のような生活だったが、5人は笑いの絶えない仲の良い家族だった。しかしそんな固い絆で結ばれて

いたはずの一家は、ある事件がきっかけでバラバラに引き裂かれてしま…は。是枝組連のりりー・フランキー、樹木希林に加え、安藤サクラ・松岡茉優ら若手トップの演技派が顔を揃えた、激しく心を揺さぶるヒューマンドラマ。

フォーラム仙台

6月6日 - 7日 映画上映スケジュール表

チネ・ラヴィータ

6月6日 - 7日 映画上映スケジュール表

ラウル・ペック監督作品 連続上映

RAOUL PECK

1953年ハイチ生まれの映画監督。これまで日本での公開作は限られていたが、ドキュメンタリー・双方で骨太な社会派作品を手掛け、『L'homme sur les quais』(93)がカンヌ国際映画祭、『ルングダ 流血の4月』(05)がベルリン国際映画祭のコンペ部門に選出。また、両映画祭の審査員も務めるなど、高い国際的評価を確立している。96〜97年にはハイチの文化大臣に就任した。その他の代表作に『ルンバの叫び』(00)など。

6.15 (金) - 私にはあなたのニグロではない

トランプ政権発足直後、米国内で異例のヒットをした本作。黒人作家、J・ボールドウィンの未完作を基にしたドキュメンタリーだ。ボールドウィンの友だったM・エヴァース、マルコムX、キング牧師はなぜ暗殺されたのか。人種差別はどのように作られ、人々はどのように闘ってきたのかを詩的に美しく決する衝撃作。

6.22 (金) - マルクス・エンゲルス

労働者が搾取される不平等な世界を変革すべく闘った思想家、マルクスとエンゲルス。2人が出会い、「共産党宣言」を執筆するまでの若き日を描いた伝記ドラマ。若者の純粋な夢と友情が熱く胸を打つ普遍的な青春映画でもある一方、その社会的なメッセージは現代にこそ鋭く突き刺さる。

英国ロイヤル・オペラ・ハウス シネマシーズン 2017/2018

- 6/9(土) - 6/15(金) ロイヤル・バレエ 『パーンスタイン・センチナリー』
6/16(土) - 6/22(金) ロイヤル・オペラ 『マクベス』
6/23(土) - 6/29(金) ロイヤル・バレエ 『マノン』

※終了日は各種案内にてご確認ください。※上映作品・上映期間などが変更になる場合がございます。詳しくはウェブページにてご確認ください。